

## 新しいクリスチャンのために Ⅰ

### レッスン1 救いの確信

おめでとうございます。あなたは神の子とされ、神の家族の一員として新しく生まれました。これからあなたは神と新しい関係を持ち、神のすべての約束を受けるようになります。

#### I. イエス様を通してどのように永遠のいのちを得るのか復習しましょう。

- (1) 罪の結果、何が起きましたか？（イザヤ59：2）

---

---

- (2) 人が自分の力で神のもとに来ようとしてもできませんが、それはなぜですか？（エペソ2：8-9）

---

---

- (3) 神は私たちをどのようにしてご自身のもとへ引き寄せられますか？（1ペテロ3：18）

---

---

#### II. 救いの道

- (1) イエス様による贖い+私たちの信仰+悔い改め=救い

神はご自身がしたいと思うことを成し遂げられましたか？

\_\_\_ はい      \_\_\_ いいえ

あなたは自分のなすべきことをしましたか（信仰、悔い改め）？

\_\_\_ はい      \_\_\_ いいえ

もしあなたが「信じた」のであれば、あなたは救われています！

- (2) ちょっと立ち止まってください... あなたは本当に救われていると確信していますか？もし今あなたが死んだとしたらイエス様と共にいることを信じますか？

\_\_\_ はい \_\_\_ いいえ

(3) イエス様はご自分に従う者たちに何を約束していますか？

(ヨハネ10：28)

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

(4) 永遠のいのちとは、単にいつまでも生きるということだけでなく、神と共に生きることを通して、聖さと義と力に満ちた人生を歩むことができることを意味します。私たちはいつまでも神の祝福を得るのです。

### III. あなたの応答

あなたは自分が救われていることを確信していますか？

\_\_\_ はい \_\_\_ いいえ

あなたは永遠のいのちを持っていることを確信していますか？

\_\_\_ はい \_\_\_ いいえ

結論：\_\_\_ 私は救われている \_\_\_ 私は救われていない \_\_\_ まだ分からない

### IV. だれでもキリストのうちにあるなら、その人は、\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_ 古いものは\_\_\_\_\_、見よ、すべてが新しく

なりました。(II コリント5：17)

救われた人は変えられていきます。あなたは以下のような変化を体験しましたか？

\_\_\_心の平安 \_\_\_罪の意識 \_\_\_罪に打ち勝つ力 \_\_\_神の愛を感じる

\_\_\_聖書を読みたいと願う \_\_\_赦されているという平安

\_\_\_よい良い人になりたいという思い \_\_\_他の人へのケア

### V. もしあなたが再び罪を犯してしまうなら、あなたはそれでも救われていますか？

(I ヨハネ1：9) \_\_\_\_\_

VI. 以下のあなたの霊的な「誕生証明書」に喜びをもって記入してください。

\_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_ 月 \_\_\_\_ 日に、私はイエス様を私の救い主として心に受け入れました。イエス様は私の罪を赦し、私の主となられ、私の人生を支配してくださいました。今、私は神の子とされ、新しい人となりました。私は新しい人生を歩み始めました。

署名：

VII. 以下の聖書のみことばを覚えましょう。

「御子を持つ者はいのちを持っており、神の御子を持たない者はいのちを持っていません。」(I ヨハネ 5 : 12)

VIII. このすばらしい救いを受けたとき、あなたの生活は喜びと平安で満ちあふれるでしょう！ あなたが最初にすべきことは、このすばらしい知らせをあなたの周りにいる人たちに伝えることです。今日あなたが聞き、学んだすべてのことを5人の人たちに伝えてください。そして、その後も毎週、その5人の人たちに教え続けていきましょう。これはすばらしい知らせであり、またすべての人々が救いを得ることは神のみこころなのです。

## レッスン2 祈りを理解する

祈りとは神と「語る」ことです。聖書には、イエス様が神とどのように「語った」か、また弟子たちにどのように祈りを教えられたかが記されていますが、あなたが祈るときも、聖書に書かれているように、率直に、心から祈るようにしましょう。

### I. 私たちはなぜ祈る必要があるのか？

(1) それは神の命令だから。

「あなたは、\_\_\_\_\_ 祈るべきです。」(ルカ18:1)

「\_\_\_\_\_ 御霊によって祈りなさい。」(エペソ6:18)

(2) それはあなたが必要とすることだから。

(a) 神にゆだねる (I ペテロ5:7)

---

---

(b) 神の導きを求める

「わたしを呼べ。そうすれば、わたしは、あなたに答え、あなたの知らない、理解を越えた大いなる事を、あなたに告げよう。」(エレミヤ33:3)

(c) 助けが必要なときに、あわれみを受け、恵みをいただく (ヘブル4:16)

---

---

(3) どのようなことについて祈る必要があるか。

「何も思い煩わないで、\_\_\_\_\_、感謝をもってささげる祈りと願いによって、あなたがたの\_\_\_\_\_を神に知っていただきなさい。そうすれば、人のすべての考えにまさる神の平安が、あなたがたの心と思いをキリスト・イエスにあって守ってくれます。」(ピリピ4:6-7)

### II. 祈りの内容

以下の「祈りの内容」と関連する聖句を線で結んでください。

祈りの内容：

聖句：

- |                      |                |
|----------------------|----------------|
| 1. 賛美：神のご性質をたたえる     | I ヨハネ 1 : 9    |
| 2. 感謝：神の恵みを感謝する      | ピリピ 4 : 6 - 7  |
| 3. 願い：自分の必要のために神に求める | 詩篇 135 : 3     |
| 4. とりなし：他の人の必要のために祈る | I テサロニケ 5 : 18 |
| 5. 告白：罪の赦しを神に求める     | I テモテ 2 : 1    |

### III. 祈りの答え

- はい（青信号）、前へ進んでよろしい。
- いいえ（赤信号）、前へ進んではいけない。
- 待て（黄信号）、神は答えておられない。忍耐深く待ちなさい。

### IV. 祈りの結果もたらされる新しい態度

態度	聖句
1. 信仰を持つ	「ただし、少しも疑わずに、信じて願いなさい。」 (ヤコブ 1 : 6)
2. 動機づけられる	「あなたがたのものにならないのは、あなたがたが願わないからです。願っても受けられないのは、自分の快樂のために使おうとして、悪い動機で願うからです。」 (ヤコブ 4 : 2 - 3)
3. 罪の告白	「もしも私の心にいだく不義があるなら、主は聞き入れてくださらない。」(詩篇 66 : 18)
4. 神のみこころに沿って求める	「何事でも神のみこころにかなう願いをするなら、神はその願いを聞いてくださるといふこと、これこそ神に対する私たちの確信です。」(I ヨハネ 5 : 14)
5. 忠実な心で祈る	「いつでも祈るべきであり、失望してはならないことを教えるために、…」(ルカ 18 : 1)

効果的な祈りをするためのヒント：

1. 人間は「イエスの御名によって」祈る必要があります（ヨハネ14：13）。それは、イエス様を通してのみ、人間は神のもとに行くことができるからです（ヨハネ14：6）。
2. 祈りを終わるときに「アーメン」と言います。「アーメン」とは、本心から祈っていることを意味します（マタイ6：13）。
3. 祈りには様々な要素があります。賛美、感謝、願い、とりなし、告白など。
4. 分かりやすい言葉で自然に祈り、無駄なおしゃべりは避けましょう。
5. 祈りの時間や場所に制限はありません。一日中いつでも、また、どこでも祈ることができます。

### レッスン3 日々のディボーション

ある人のことを本当に知るためには、その人と定期的に連絡を取る必要があります。それと同じように、もし神と親しい関係を持ちたいと願うなら、ただ神とお会いするためだけに、日々「時間を確保する」必要があります。私たちは日々のディボーションのために「時間を確保したい」と願うのです。

#### I. ディボーションの内容

- (1) 祈りを通して神に語りかける
- (2) 聖書を読むことを通して、神の語りかけを聞く

#### II. ディボーションの目的

- (1) 神を礼拝する ----- 神が私を招いてくださる
- (2) 神と交わる ----- \_\_\_\_\_
- (3) 神によって導かれる ----- 私が自分の生活の中に神をお招きする

#### III. 詩篇の作者は、神に対してどのような態度を取っていたでしょうか：

(詩篇 42 : 1 - 2) \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

(詩篇 119 : 147 - 148) \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

#### IV. 聖書に示されている例

聖書に登場する人物は、どのように神を求め、知ったのでしょうか？

聖句	人物	時間	場所	行い
創世記 19 : 27	アブラハム	朝		神とお会いした
詩篇 5 : 3				
ダニエル 6 : 10				
マルコ 1 : 35				

神と共に時を過ごすことについて上記の例を通して学んだことを、あなたの生活においてどのように適用することができますか？

---

---

---

あなたの霊的成長を促すためのアイデア

1. 聖書           あなたが読んだ聖書箇所と、その箇所から学んだことを書き出します。そして、その聖句について思い巡らします。聖書に書かれている言葉を変えることはできませんが、それが自分の生活にどのような影響を及ぼすかについては自由に書くことができます。
  
2. ペンとノート       ディボーションのときに、あなたの思い、神があなたに語っておられると感じることを書き留めます。「あなたの神、主が、この四十年の間、荒野であなたを歩ませられた全行程を覚えていなければならない。」(申命記8：2)
  
3. 場所           何にも邪魔されずに神とお会いできる場所を選びます。
  
4. 時間           毎日、神とお会いし続けるのに最もふさわしい時間を選びます。
  
5. 計画           自分のペースで読み、みことばを思い巡らし、祈るために、聖書の中の一つの書を選びます。

ディボーションを始める

「私の目を開いてください。私が、あなたのみおしえのうちにある奇しいことに目を留めるようにしてください。」(詩篇119：18)

準備する：  
・必要なものをそろえ、静かな場所を見つける  
・心を整え、神を待ち望む  
・罪を告白する

神を求める：  
・その日の聖書箇所の聖句を読む  
・そのみことばが自分にどのように関連するか思い巡らす



- ・ 読んだみことばについて神に語りかける
- ・ 上記に記した一つ一つのことについて祈る

- 継続する：
- ・ 神によって示されたことに従う
  - ・ 学んだことを他の人と分かち合う

日々のディボーションを忠実に続ける

途中で投げ出さずに、日々のディボーションを継続しましょう。その時間を生活の一部としましょう。

1. 神と日々お会いするかどうかは、あなたが決めることです。もし日々、神とお会いするなら、あなたは霊的に成長するでしょう。
2. イエス様はこの地上におられたとき、こう言われました。「まず、神の国とその義とを第一に求めなさい。...」（マタイ 6：33）この地上であなたが出会うかもしれないあらゆることについて、あなたが神に祈ることのできないものは何一つないのです。
3. 聖書が求めていることの一つは、あなたが神と交わりを持つことです。あなたの目標は、神を賛美し、礼拝することであるべきです。そうするとき、神はあなたを祝福されます。

あなたは日々、ディボーションのときを持つことを決意しますか？

署名： \_\_\_\_\_ 日付： \_\_\_\_\_

ディボーションの時間： \_\_\_\_\_

ディボーションの場所： \_\_\_\_\_

ディボーションの計画： \_\_\_\_\_

---

---

---

---

---

---

---

---

レッスン4 教会

クリスチャンになったとき、あなたは神の家族の一員となりました。神はあなたの天のお父様であられ、すべてのクリスチャンは、同じ家族の兄弟姉妹のような存在です。「... 神の家とは生ける神の教会のことであり...」(I テモテ 3 : 15) この家は建物ではありません。また、教会は礼拝をする場所ではありません。それは、神を信じる者たちの集まりなのです。

I. 聖書には、イエス様とクリスチャンとの関係がどのように示されていますか？

(1) (ローマ 12 : 5) \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_

(2) (エペソ 1 : 23) \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_

II. 教会におけるキリストの立場はどのようなものですか？

(1) (エペソ 5 : 23) \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_

III.

教会の目的	あなたの必要
1. 礼拝：「ハレルヤ（主を _____ ）。主に新しい歌を歌え。聖徒の集まりで主への賛美を。」 (詩篇 149 : 1)	礼拝する
2. 交わり：「また、互いに勧め合って、愛と善行を促すように注意し合おうではありませんか。」(ヘブル 10 : 24)	分かち合う
3. 教え：「また、わたしがあなたがたに命じておいたすべてのことを守るように、彼らを教えなさい。」(マタイ 28 : 20)	学ぶ
4. 訓練：「聖徒たちを整えて奉仕の働きをさせ、キリストのからだを建て上げるためであり」(エペソ 4 : 12)	仕える
5. 聖霊の力：「しかし、聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。」(使徒 1 : 8)	福音を 宣べ伝える

IV. 今日のクリスチャンは、教会に属さなくてもいいでしょうか？

\_\_\_\_ 属さなくてもよい \_\_\_\_ 属さなければならない

あなたは教会に属することに困難を覚えていますか？ \_\_\_\_\_

#### V. なぜ教会に属すべきなのでしょう？

- (1) 前ページの III を参照
- (2) 神が命じておられること  
「語っておられる方を\_\_\_\_\_ 注意しなさい。なぜなら、地上においても、警告を与えた方を拒んだ彼らが処罰を免れることができなかったとすれば、まして天から語っておられる方に背を向ける私たちが、処罰を免れることができないのは当然ではありませんか。」（ヘブル 12 : 25）
- (3) 聖書の真理からそれることを避ける
- (4) 教会にはあなたを助けてくれる成熟したクリスチャンがいる

#### VI. 神が教会に与えられた命令に対する私たちの応答

##### 1. 私たちが実行すべき正しいこと --- バプテスマ

- a. イエス様はバプテスマについて「正しいこと」と言われた（マタイ 3 : 15）。
- b. バプテスマは、私たちがキリスト・イエスにつくバプテスマを受けたことを、人々の前で示し、あかしし、認めるためのもの。
- c. バプテスマは、私たちが主と共に死に、葬られ、よみがえったことを示す。  
（ローマ 6 : 4）「私たちは、キリストの\_\_\_\_\_ にあずかるバプテスマによって、キリストとともに \_\_\_\_\_ のです。それは、キリストが御父の栄光によって死者の中から \_\_\_\_\_ ように、私たちも、いのちにあつて \_\_\_\_\_ 歩みをするためです。」
- d. バプテスマは、私たちが信仰の決心をしたことの確認です。私たちは古い人から解放され、よみがえりの新しいいのちを生きるようになった。（ローマ 6 : 6-14）
- e. バプテスマは、あかしであり、それ自体に罪を赦す力があるのではない。救いは、心で信じ、口で告白することによってもたらされる。

##### 2. 私たちが守るべき儀式 --- 主の晩餐

- a. イエス様を、彼の死を、私たちのために流された血潮を思い起こすために、イエス様ご自身が定められた。
- b. 主の晩餐を行うとき、それは私たちが神の恵みを思い、感謝することを助ける。  
「彼への \_\_\_\_\_ が私たちに \_\_\_\_\_ をもたらし、彼の \_\_\_\_\_ によって、私たちは \_\_\_\_\_ 。（イザヤ 53 : 5）

- c. 主の晩餐を行うとき、それは私たちの行いと信仰を吟味することを助ける。  
(I コリント 11 : 23 - 29)

3. 私たちがささげるべき犠牲 --- ささげ物

- a. ささげ物は、人々が神にささげる感謝であり、また礼拝でもある。ささげ物には以下のものがある。全人格を生きた供え物としてささげる、人生をささげる、時間をささげる、物をささげる、金銭をささげる。
- b. 金銭によるささげ物は、神がクリスチャンに与えられる要求であり、またテストでもある。それには以下の三種類がある。

(1) 十一献金：これは神が要求されるささげ物。収入の十分の一は神のものである。これは実際はささげ物ではなく、私たちがささげなければならないものである (レビ記 27 : 30 - 31)。

(マラキ 3 : 8) 「あなたがたはわたしのものを \_\_\_\_\_ 。  
... それは、十分の一と奉納物によってである。」

(マラキ 3 : 10) 「\_\_\_\_\_ 。  
\_\_\_\_\_ 。 ---万軍の主は仰せられる。 ---」

これは私たちがささげなければならないものである。私たちは与えられているものの十分の九は用いることができるが、十分の一は神のものであるので、私たちはこれを神にお返しするのである。

(2) 物によるささげもの

これは、真心からの本当のささげ物である。どのくらいをささげるかは、あなたの個人的な決断による。私たちはいつも何も持たずに、ささげ物を持たずに、神を礼拝することはできない。

(3) 愛のささげもの

これは、人々の必要やその他の目的のためにささげるものである。物によるささげものや、愛のささげものは、十一献金に取って代わるものではない。

## レッスン5 天の父なる神

イエス様は弟子たちに「天にいます私たちの父」について教えられました。聖書には、神は父なる神であられると書かれています。父なる神は、ご自分の子どもたちを愛し、守り、必要を満たし、そして訓練されるお方です。

### I. 父なる神の愛

「主は遠くから、私に現われた。『永遠の愛をもって、わたしはあなたを愛した。それゆえ、わたしはあなたに、誠実を尽くし続けた。』」（エレミヤ 31 : 3）

1. 神はどのような理由であなたに救いを与えられたのでしょうか？

- \_\_\_ あなたがあまりにも罪深いから      \_\_\_ まずあなたが神を愛したから  
\_\_\_ あなたの運勢が悪いから      \_\_\_ \_\_\_\_\_ から

「しかし、\_\_\_\_\_ 神は、私たちが愛してくださったその大きな愛のゆえに、\_\_\_\_\_ キリストとともに生かし、」（エペソ 2 : 4 - 5）

2. 神はあなたにどのようにして愛を示されますか？以下の欄にその例を書いてください。

a. \_\_\_\_\_

b. (I ヨハネ 3 : 16) \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

3. ルカ 15 : 11 - 14 でイエス様は、父親が息子を愛することについて語っておられます。あなたは父親と神との間に似たものがあると思いますか？あなたの体験をもとに、あなたの考えを書いてください。

\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

### II. 父なる神の守り

「しかし、主は真実な方ですから、あなたがたを \_\_\_\_\_ 、悪い者から \_\_\_\_\_ 。」（II テサロニケ 3 : 3）

1. 詩篇 34 : 7 で神は何を約束しておられますか？ \_\_\_\_\_

イスラエル (II 列王記 6 : 15 - 18)

三人の友人 (ダニエル 3 章)

2. あなたが誘惑に会うとき、神はどのようにあなたを守られますか？

(I コリント 10 : 13) \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

### III. 神の備え

「また、私の神は、キリスト・イエスにあるご自身の栄光の富をもって、あなたがたの必要をすべて満たして下さいます。」 (ピリピ 4 : 19)

1. なぜ神の子どもたちは思い煩うべきでないのでしょうか？

(マタイ 6 : 31 - 32) \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

2. 私たちの必要を満たして下さることを示すために、神はどのような贈り物をご自身の子どもたちに与えられましたか？ (ローマ 8 : 32)

\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

### IV. 神の訓練

「主はその愛する者を\_\_\_\_\_、受け入れるすべての子に、むちを加えられるからである。」 (ヘブル 12 : 6 - 7)

1. 神はご自身の子どもたちに何を期待しておられますか？ (エペソ 4 : 13)

\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

2. 神はどのようにしてご自身の子どもたちを訓練されますか？

a. 友人 (箴言 27 : 17) \_\_\_\_\_

b. 聖書 (II テモテ 3 : 16) \_\_\_\_\_

c. 試練 (ヤコブ 1 : 2 - 4) \_\_\_\_\_

あなたにとって、神のどのようなご性質が最も意味あるものと思いますか？

\_\_\_\_ 愛、いつくしみ      \_\_\_\_\_ 必要の満たし      \_\_\_\_\_ 訓練      \_\_\_\_\_ 守り

## レッスン6 福音を宣べ伝える

あなたは今、クリスチャン、神の子、神の家族の一員です。救いの確信を抱いています。神に直接祈り、いつでも交わりを持ち、ディボーションのときを持つことができます。あなたは祝福されている民である神の教会のメンバーです。そして最も重要なことは、福音を宣べ伝え、すべての神の命令に従うように人々を教えるために、神があなたを召しておられるということです。そうすることによって、今度はあなたが教えた人々が、救いの福音についてより多くの人々に教えることができるようになります。

福音を宣べ伝える上で、私たちが聞くべき4つの種類の「声」があります。

### I. 上からの召命：主イエスの命令

(マルコ16:15) \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

### II. 地獄からの叫び：自分の家族に福音を伝えてほしいと願った金持ち

(ルカ16:27-28) \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

### III. 内側からの促し：パウロは福音を宣べ伝えずにはいられなかった

(I コリント9:16-17) \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

### IV. 外側からの招き：パウロはマセドニア人の招きを聞いた

(使徒16:9) \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

今日、クリスチャン一人一人が、自分の生活における「声」に耳を傾け、すぐに応答すべきです。

### V. 私たちは人々が単にクリスチャンとなるように導くだけでなく、他の人たちを訓練する「訓練者」となるように助けるべきです。そのようにして、福音のメッセージが急速に広まっていきます。(II テモテ2:2)

\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

VI. 私たちは、すべてのクリスチャンが新しいグループを始め、隣人に福音を分かち合うことを求めています。神はそのような人を大いに祝福され、用いられます。(使徒2：46－47)

---

---

今すぐ神に応答し、キリストのからのために祈りましょう。そうすれば、あなたの生活は  
(1) 人々が主を信じるように導き、(2) (あなたの家やその他の場所で) 新しい教会を始めることによって、他の人たちへの祝福となります。